お四国ゴルフかわら版
2003.4.15
第10号
発行
四国ゴルフ連盟
〒790-0921
愛媛県松山市福音寺55-1
電話 089-990-3260
FAX 089-990-3261

ゴルフ場利用税

一部非課税嬉しいが…

加盟クラブ 増える事務負担警戒

ゴルフ場利用税が、この四月から一部非課税となった。障害者や十八歳未満、七十歳以上などに適用対象が限られ、大半のゴルファーには恩恵が及ばないが、ゴルフ業界は利用税全廃へ向けての新たな一歩と受け止めている。

ところが、今回の非課税措置で総務省が各都道府県に通知した取り扱い上の「留意事項」によると、徴収窓口となるゴルフ場にかなりの事務負担が新たに課せられそうな中味になっていることがわかった。

例えば、ゴルフ場が非課税適用者を確認する際の留意事項には、身分証明書、障害者手帳の提示を受けるだけでなく「当該書類の写しの提出が必要」と、改正法にはない記述があり、プライバシー保護の観点からも問題になりそうな内容になっている。

また、ゴルフ場は「非課税利用者の一覧表を作成し(中略)毎月、道府県に提出する」という項目もあり、これだけでも相当な事務負担が予想される。

四連加盟クラブの中には、経営環境の悪化で人減らしを重ねてきたところも多い。今回の一部非課税措置に対して、ある程度の事務負担は仕方ないとしながらも、総務省の留意事項はゴルフ場の処理能力を超えているとし、各県協会・連盟、支配人会が結束して、事態の改善に動き始めた。

利用税は地方税なので、事務取扱いは最終的に各県に委ねられる。今後、県側との協議でゴルフ場の実状を訴え、少しでも事務負担を軽くする努力が求められよう。

各県で「小中学生大会」

今年度 ジュニア育成へ初の試み

四国の四県ゴルフ協会・連盟は今年度新たに「小中学生ゴルフ大会」を各県で開催する。四連ジュニア委員会の手島、鈴木正副委員長の強い要請で決まったもので、来年度は各県の統一を図り四国大会開催につなげる方針。

ジュニア育成では、四連もさまざまな支援事業に取り組んできたが、小中学生を対象にしたゴルフ大会開催は初めての試み。

このほど開いた四連ジュニア委員会で、各県の現状や考え方に配慮して開催日、運営などは一任することを決めたが、大会開催の目的を純粋にジュニアゴルファーの底辺拡大に据えた内容になることが期待されている。

これまでの育成事業はとかくトップアマやプロをめざす一部のジュニアに視点が片寄りがちだった。今後はゴルフを知らない子供たちを取り込み、ルールや技術を教える前に、まずゴルフの「楽しさ」「面白さ」を体感させて興味を持たせ、最終的にジュニアゴルファーへと育って行くのが望ましい。

なお、財団法人「大亀スポーツ振興財団」から四連に大会助成金五十万円が支援される。同財団はスポーツ振興を通じて社会の安定、発展、青少年の健全育成に貢献することを目的に平成十二年に創設され、スポーツ功労者表彰やスポーツ大会、選手、指導者の開催や育成事業を展開している。

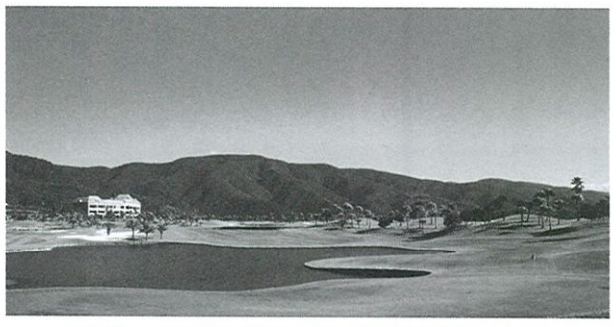
来月シーズンイン 女子アマ皮切りに

四国ゴルフ連盟の平成十五年度(2003年)主催競技は、今年も五月の女子アマチュア選手権を皮切りに開幕する。

今年の四国女子アマは五月十四、十五日の二日間、徳島県土成町のJクラシックGCで開かれる。続いて男子の四国アマ選手権が六月三、四、五日の三日間、愛媛県内子町の愛媛GCで開催される。両大会とも今年で二十三回目。

女子アマ会場のJクラシックGCは平成六年の開場。広々とした平坦コースだが、池に絡むホール攻略がポイント。ホールを区切るヤシが南国ムードをかもし出す。大会開催は初めて。

一方の愛媛GCは昭和五十年のオープン。昭和五十九年の四回大会に次いで二回目の開催。今回は27ホールのうちキング、プリンスコースを使う。雄大な風景、たっぷりの距離を誇る。昭和六十三年には日本プロの会場になった。


JクラシックGCの16番ロング。池が絡む美しいホール

クラブハウスへ向かって打ち下ろす愛媛GCの18番ロング

シニア対策など推進

十五年度四連の重点事業

四国ゴルフ連盟は、このほど松山市道後「ふなや」で定時総会を開き、平成十五年度事業計画・予算案を審議した。

ゴルフ業界の経営環境は一段と厳しさを増しており、窮状打開策としてゴルファーの中核をなすシニア世代の加齢によるゴルフ離れ防止と年間プレー回数の増大が当面の緊急課題となっている。

また、昨年の四国アマ参加者のうち二十九歳以下がわずか九%弱で、四十歳以上が全体の七五%を占め、ジュニア対策の重要性が改めてクローズアップされている。

このため今年度事業では、従来のジュニア育成対策をさらに推進する。具体的には小中学生対象のゴルフ大会開催、指導者の育成、ゴルフスクールの実施など。またJGAハンディキャップの徹底普及でシニア層のゴルフ離れ防止、呼び戻しを図る。

なお、常務理事を退任した佐竹周吾氏(高南CC)を永年功労で表彰した。

常務理事に山﨑氏(錦山)

四連の新年度役員

四国ゴルフ連盟の新年度役員が決まった。常務理事には新たに山﨑雅一氏(錦山CC)を選んだ。役員は次のとおり。(○印は新任、敬称略)

理事長　大亀孝裕(愛媛ハイランドGC)▽常務理事　後藤田英治朗(徳島CC)手島晧一(ロイヤル高松CC)八木保(久万CC)○山﨑雅一(錦山CC)▽理事　青野正(新居浜CC)阿河正昭(高松CC)稲原幸雄(徳島GC)大平英輔(土佐CC)○柿本友造(土佐ユートピアCC)川崎慶一(エリエールGC)合田弘視(詫間CC)西沢進(四国CC)村上五郎(大洲GC)▽監事　請川雄三(志度CC)平松昇(道後GC)

JGA新会長に安西氏

日本ゴルフ協会(JGA)の新会長に安西孝之日本体育協会長が就任した。後藤田正晴氏の退任に伴う人事で二月のJGA理事会で決まった。

安西新会長は六十九歳。昭和エンジニアリング社長などを歴任、平成七年から日体協会長。

JGAハンディキャップ 一層の普及めざす

四連

四国ゴルフ連盟は今年度事業として日本ゴルフ協会(JGA)のハンディキャップシステムの一層の普及浸透に取り組む。

JGAのハンディキャップ(HC)は、すべてのゴルファーのHCを一定基準で査定することで技量に差のあるプレーヤーも平等な条件の下で競技できることを目的として、これまでも普及に努めてきた。

しかし、各地区連の加盟クラブの中には、独自のコースレートで算出したHCを続けるところも少なくなくて、普及の道はなお遠かった。そこで今年から女子専用のHCシステムが一足早くスタートしたのを機に各国が実施している男女別のHCシステムの確立をめざし、さらなる普及事業に踏み切ったもの。

四連では県別の説明会でJGAシステムの必要性を訴えている。今後は各県協会・連盟や加盟クラブの声を聞いて実施の時期、方法などを決める。

同時にHC普及のための環境整備も不可欠である。四連では、昨年からアンダーハンディ競技の「四国レディース大会」を新設した。一部上級者対象の競技会だけでなく、多くの平均的ゴルファーも気軽に参加できる形の競技の充実が急務だろう。

JGAでも全国規模のアンダーハンディ競技の重要性を認め、HC取得者らの参加できる県大会や地区連大会などの来年度開催へ向けて準備に入る方針。

ともあれHCの普及が競技を活性化させ、深刻な不況克服とゴルフの国民スポーツ化へとつなげてくれることを期待したい。

女子ハンディキャップ 算出法などを勉強

四県ゴルフ連盟は今年一月から導入に踏み切ったJGAの女子ハンディキャップシステムについての説明会をこのほど新居浜CCで開催した。

加盟クラブなどからの約百六十人が参加、講師に招いたJGAの大橋一元ハンディキャップ担当理事、山口桃子ハンディキャップ委員の両氏から女子専用システムの必要性やハンディキャップの算出方法などの説明を受けた。

専用システムの導入によって、男子と同じティからスタートしても対等にプレーできることになり女子のゴルフが今まで以上に楽しくなる。

おらが倶楽部でござる

其の十一　大洲ゴルフ倶楽部

「おはなはん」というNHK朝の連続テレビドラマをご記憶だろうか。

女優の樫山文枝扮する愛媛県大洲生まれのヒロイン浅尾はなが、日清・日露・太平洋戦争を経る激動の時代を明るく強く生き抜く波乱の生涯の物語だった。

昭和四十一年四月から放映（当時は一年間）され、愛らしい樫山の好演もあって平均五〇％の高視聴率をあげ、大洲の知名度を高めてくれた。

（ちなみに今も市役所の正午のミュージックサイレンは「おはなはん」のメロディーが流れ、JR大洲駅前では彼女の銅像が観光客を出迎えている）

豪快に打ち下ろせるNo1のロング（482ヤード）だが、スタートホールだけにプレッシャーがかかる

おらが大洲ゴルフ倶楽部が開場したのは、この「おはなはん」が全国の茶の間の人気者になった同じ年の暮れで、南予地方で初、愛媛県下では三番目だった。

大洲で鍛えられた…

オープンから三年後の昭和四十三年に18ホールに拡張、その後も改良を重ねて現在（全長6400ヤード、パー72）の姿になった。

楽しい安い モットーに

距離は短めだが、山岳コース特有の変化に富みスリル満点。各ホールで正確なショットが求められシニアの方々から「大洲で鍛えられた」という声をよく聞く。

わが倶楽部を語る時、抜きに出来ないのが「生み親」の故村上清吉初代理事長のことである。

生みの親の 遺志忘れず

（大正十三年の大洲生まれ。山林経営から製材、建設などへ事業を拡げ村上工業を創設。昭和四十年から三期連続で市政を担う）

初代理事長がゴルフを始めたのは昭和三十年の初め。やがてゴルフに取りつかれ、市民が一緒に楽しめて観光資源にもなるゴルフ場を造ろう、と思い立った。

もともとサービス精神の旺盛な人。周囲が首をかしげる中を自分の山林を提供、工事も自社で請け負い完成させてしまった。

それだけにゴルフ場への愛着は深く、暇をみつけてはコースを回り、どうすればもっと面白くなるのか思案をめぐらせ手を加えた。

「ゴルフ場は美しく、楽しく、安くなくてはいかん」がモットーだった。松枯れ病の被害跡には直ちに花の木を植えた。今では二万本を超すツツジやカキツバタなどが季節の花々を咲かせる。

桜やツツジの花見をかねたコンペを開き、正月には地域の人々にゴルフ場を開放した。従業員には仕事後のプレーを自由にさせた。

大洲ゴルフ倶楽部
〒795-0006　愛媛県大洲市野佐来
TEL：0893-24-5171

お四国随想

逆打ち

手島晧一

先に逆打ちという言葉の意味を書いた。一度これをしてみようと思って、十番切幡寺から一番霊山寺までの十寺を逆に行ってみた。

なるほどこれは難しい。たった十ヵ所だが、順打ちの三倍のご利益があるというがその通りだと思った。なぜなら逆打ちのための道標がわからないのだから、昔ならなおさらであっただろう。

道標は全部順打ちのためでその上、寺の人でさえ逆の道はよく説明してくれない。これを達成すれば確かに三倍のご利益があるだろうと、昔の衛門三郎の苦労を偲んだ。

ところで私は全く馬鹿なことを考えてみた。ゴルフコースを一度逆に廻ってみたら面白いだろうと。つまりグリーンの横に仮のティグランドを造り、そこからスタートして本来のティグランドの近くの仮グリーンまで打ってみるのも面白いだろう。芝目すべて逆になり距離も出ない、難しいホールが出来ることだと思う。

特に谷越えになると恐ろしいようなホールが出来るだろう。アメリカでクラブ一本を振りながら大陸を横断した記録があるが、自分の本当の実力を確認出来るだろう。

さて、本題に戻ろう。八十八カ所の中には六カ所の修行場がありいずれも遍路転がしと言う難所で徳島県では「一に焼山、二にお鶴、三に太龍」と言われた寺で、特に標高九三八メートルの山中にある十二番焼山寺は昔から八十八カ所中の最大の難所、今では車で行けるが歩けば大変だ。ゴルフならさしずめ六〇〇ヤードを越す、しかも上りの難ホールだ。

お鶴とは名前は優しい二十番鶴林寺で、標高五七〇メートルの山中にあり、春ともなれば登山口の勝浦町では全国から集めたお雛様一万数千体を飾ってあり、一見の価値がある。

次の二十一番太龍寺も標高六〇〇メートルの山頂近くだが、現在はロープウェイがあり紀伊水道、剣山系を遠くに眺め十分ほどで寺の石段直前に着く。トリッキーな難コースを改良して安易なコースになったようなものだ。

車で廻れば遍路道の近くに住む人たちとの触れ合いもなく、大師が教えた接待の心も寂れて行くのは悲しいことだ。しかし、忙しいこの世の中で昔の道を歩いて廻れと言うことは難しいことだが、廻ってみると沢山の人が歩いている。中には若い人も、また外国人までいるのには驚いた。

信仰とはいいものであり、一つの自己鍛錬でもあると思う。終わったあとの達成感で、ものの考え方も変わるだろう。

（四国ゴルフ連盟常務理事）

早くから高齢者割引

プレー費を、安く抑えることにも努めた。特にゴルフがお年寄りの健康づくりに役立つと考え、早くから高齢者割引を実施した。

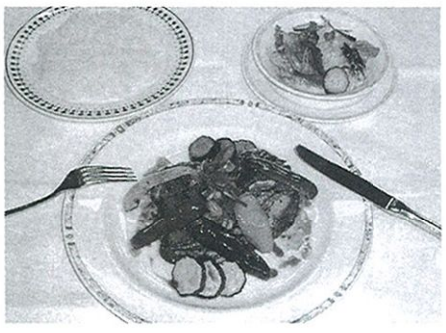
前理事長のゴルフ好きは、逝くまで続いた。市長職を離れた後は毎日のようにプレーを楽しんでいたが、さすがの元気人間も病には勝てなかった。死期を悟ったのかその二ヵ月前に、最期の力をふりしぼって友人らと数ホールを数時間かけて回ったという。享年七十六歳。棺には愛用の道具類が納められた。

今、コースを回ってみても、前理事長の姿が頭をよぎる。その遺志を忘れずゴルフ場の発展に尽くしたい。

（安達雅章・大洲ゴルフ倶楽部支配人）

お四国 味のクラブ対抗

地鶏のグリルセット（エリエールGC）



北海道は知床産の地鶏モモ肉を使った新しい人気メニュー。

「寒い地方で育った鶏は身が少し硬めだが、うまみがギュッと引き締まっている」とは、食材にこだわるレストランの稲田弘之チーフ。

調理直前に知床地鶏に塩、胡椒。にんにくオイルを敷いたフライパンで両面をカリッと焼く。さらにオーブンで約十分。付け合わせの有機野菜を炒め盛り付け後、生姜風味の醤油ソースをかける。調理時間の都合で早めの予約を。サラダ、ライス付で一人前千二百円。

新しい人気メニュー

鯛めし定食（愛媛GC）

その昔、伊予水軍の男たちのまかない料理で、醤油を含ませた刺身をご飯にのせ混ぜ合わせたのが始まりという。今は新鮮な鯛の身を三枚におろしタレ、卵、薬味と一緒に熱々ご飯にかけて食べる南予地方の代表的な一品である。

赤身魚やアジを使ったものは「ひゅうがめし」と呼ぶ。愛媛では東予地方にご飯と炊き込んだ「鯛めし」があるが、海と陸の発想の違いを感じる。「鯛の鮮度が命なので造り置きはしない」と西上茂チーフ。小鉢、漬物、吸い物付で一人前千三百円。

水軍のまかない料理

編集を終えて

ゴルフのハンディキャップ（HC）は、誰もが平等にプレーを競うための独特のルール。ただしそのHCはゴルファーの実力を正しく反映したものでなければ意味がありません▲ところが、大たたきしたスコアカードをわざと提出しない人を時々見かけます。これでは公正なHCを算定できません。米国では、スコアの良し悪しに関わらず全カードを提出するのが常識と聞きます▲今年からJGAの女子専用HCシステムを導入、さらに男子システムの普及の徹底に乗り出しました。全国統一の公平で均衡のとれたHC制度の実現が目標です。そのためにも、すべてのカード提出が大前提となるわけです。（T）